

日医発第 1001 号 (技術)
令和 4 年 8 月 29 日

都道府県医師会 会長 殿

公益社団法人日本医師会
会長 松本 吉郎
(公印省略)

解熱鎮痛剤の安定供給に向けた取り組みについて

時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

新型コロナウイルス感染症患者の増加によって解熱鎮痛剤の需要が高まり、アセトアミノフェン製剤及びその他の解熱鎮痛剤（イブプロフェン製剤やロキソプロフェン製剤等）の不足が生じていることを踏まえ、本会として、別添のとおり、日本製薬団体連合会会長並びに日本製薬工業協会会長及び日本ジェネリック製薬協会会長宛に、「解熱鎮痛剤の安定供給に向けた取り組みについて」を令和 4 年 8 月 25 日付けで発出し、医療現場からの声を重く受け止め、関係会員各社に引き続き増産に努めていただくよう、強く要望いたしました。

つきましては、貴会におかれましても本件に関してご了知いただきますとともに、貴会管下関係医療機関等への周知方につきご高配賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

日医発第 989 号 (技術)
令和 4 年 8 月 25 日

(別記) 殿

公益社団法人日本医師会
会長 松本 吉郎
(公印省略)

解熱鎮痛剤の安定供給に向けた取り組みについて

時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、現在、新型コロナウイルス感染症の第 7 波における感染拡大により、各地域において医療提供体制が極めて逼迫するとともに、今後のさらなる深刻化が懸念されているところです。

新型コロナウイルス感染症患者の増加によって解熱鎮痛剤の需要が高まり、アセトアミノフェン製剤及びその他の解熱鎮痛剤（イブプロフェン製剤やロキソプロフェン製剤等）の不足が生じている医療現場から日本医師会に対して、患者への適切な薬物治療に支障を来しているとの会員からの悲痛な訴えが寄せられています。

以上を踏まえ、日本医師会としましては、医療現場からの声を重く受け止め、貴会関係会員各社に引き続き増産に努めていただくこと、医薬品の安定供給に向けた取り組みについて対応されるよう、強く要望いたします。

(別記)

日本製薬団体連合会 会長 眞鍋 淳

日本製薬工業協会 会長 岡田 安史

日本ジェネリック製薬協会 会長 高田 浩樹